

ぬかづけ 日記 連載⑥

白糠町のPRのことばかり考えるわたし
白糠漬けの日常より。

地域おこし協力隊

キタダ ジュンコ
北田 純子



Profile

1973年11月23日生まれ。
千葉県千葉市出身
結婚情報誌「ゼクシィ」、
転職情報サイト「doda」な
どの広告制作、タイ国政府
観光庁発刊ガイドブック作
成などの企画・編集に携わ
っていた。2019年4月から
白糠町の観光をPRする地
域おこし協力隊として着任。
趣味は映画鑑賞、読書、ア
ウトドア。

■北田純子ブログ

「シラヌカAtoZ」

<https://shiranuka.wixsite.com/atoz>



楽しそうに料理をしていた
アンジエラ佐藤さん



アンジエラ佐藤さん アイヌ料理手作り体験

12月12日、本町の「食と食材PR大使」を務めているアンジエラ佐藤さんがウレシパチセを訪れ、白糠アイヌ文化保存会の皆さんと一緒にアイヌ料理の手作り体験をしました。白糠アイヌ文化保存会の磯部恵津子会長をはじめとする会員の皆さんが、準備・下ごしらえなどトータルでサポートしてくださいったおかげで、アンジエラさんの調理もスムーズに進みました。私も間近で取材させていただきました。お料理のご相伴にあずかるという貴

重な体験をすることができました。ありがとうございました。

今年の4月に「ウポポイ（民族共生象徴空間）」が白老町でオープンします。また、英語圏で発刊部数最多とされる旅行ガイドブック「Lonely Planet」の日本版・北海道紹介ページのトップには、アイヌ民族に関する記述があるなど、国内外でアイヌ民族・アイヌ文化への興味・関心が高まっています。白糠町では出前講座に加え、料理教室や刺繍教室、アイヌ語教室など、アイヌ文化を体感できる環境があります。「アイヌ文化に触れたい・体験したい」という欧米

圏観光客の声をしばしば耳にします。今後はより多くの方が町を訪れ、アイヌ文化を体験する機会が増えるのではないかと思います。これから始まるす

後町公式SNSなどを通じて白糠町のアイヌ文化発信を続けていきたいと考えています。
※体験当日の様子は、町公式フェイスブックにムービーを掲載しているのでご覧ください。

東京の友人から

「白糠町の広告見たよ」

東京に住む友人から「電車で

白糠町の広告見たよ！」とメールが入りました。メールの添付画像を見ると、東京メトロ車両内のふるさと納税の広告でした。東京の地下鉄は神奈川・埼玉・千葉まで直通していることが多いので、これ以上にくさんの方が白糠町を知る機会が増えると思うと、私もつい笑顔になりました。



地下鉄車両内にある本町のふるさと納税の広告です。